

2020(令和2)年度 第66回全国青年問題研究集会 開催要項

～This is my distance ♪～

青年問題研究集会は、地域での暮らしや活動、家庭や仕事のなかでぶつかる様々な問題や実践を自分の言葉で綴り、持ち寄り、ひとりの課題をみんなの課題として考え、語り合いを通じて解決策を見出す場です。

今般、全世界を襲う新型コロナウイルス感染症の脅威は、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。各地で様々な事業やイベントは軒並み自粛または延期を余儀なくされ、三密を避けなければならない時代となりました。互いに手が届く距離での会話を避け、一定の距離を保つ「ソーシャルディスタンス」という言葉をよく耳にするようになり、これまでにない相手との距離の取り方が求められています。

こうした状況下でも仲間と共に語り合い、心を通わせ、新しい生活様式に伴う日常の価値を高めていくことが重要です。今年度は「This is my distance ♪」をテーマに、一人ひとりが自分と向き合い、力強い一歩を踏み出せるよう開催します。

1. 期 日 2021(令和3)年3月7日(日)
2. 会 場 オンライン
3. 主 催 日本青年団協議会、一般財団法人日本青年館
4. 後 援 文部科学省、公益財団法人あしたの日本を創る協会、日本社会教育学会、社会教育推進全国協議会、NHK、特定非営利活動法人地球緑化センター、全国水源の里連絡協議会、自治体問題研究所、一般財団法人地域活性化センター、一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構、公益財団法人日本離島センター
5. 参加経費

| | |
|--------|--------|
| ○参加費 | 3,300円 |
| ○レポート集 | 2,750円 |

すべて税込になります
6. 提出物及び申込方法
 - (1) 日本青年団協議会道府県団の推薦を受けた方
道府県青年団を通して、下記を添えてお申し込みください。
道府県別一括申込書(所定)
個人プロフィール票(所定)
レポートもしくはアンケート(所定)
 - (2) (1)以外で参加を希望される方 ※年齢は問いません。
所定の個人プロフィール票とレポートもしくはアンケートを添えて、
日本青年団協議会に直接申し込んでください。
7. 申込締切 2021(令和3)年2月4日(木) 必着(レポートまたはアンケート提出含む)
8. 振込先 金融機関名) 三井住友銀行青山支店
口座名義) 日本青年団協議会(ニホンセイネンダンキョウギカイ)
口座番号) 当座252715

9. 実践報告

青年団をはじめ様々な青年集団の実践の中から特徴的な取り組みを抽出し、報告いただきます。

(想定報告案)

- ・コロナ禍における各地の実践
- ・他団体（地域おこし協力隊など）と共同事業の実践
- ・全国地域青年実践大賞に応募した実践

などから選定

10. 分科会の構成

この集会はテーマ別に構成した分科会が中心となります。分科会には司会者と助言者がいます。司会者は日青協執行部役員、道府県団代表者、（一財）日本青年館職員などが務め、参加者によるスムーズな討議ができるよう進行します。助言者は青年団OB・OGをはじめ、地域活動の専門家や研究者が務め、参加者が抱える課題や討議に対する助言を行います。

分科会は、Zoomのブレイクアウトセッション機能を利用し、複数のテーマ別に分かれた分科会構成としております。提出されたレポートもしくはアンケートの内容と参加者の希望をもとに編成することを原則とします。

※どの分科会でもどなたでもご参加いただけます。

※Zoomのブレイクアウトセッション機能を活用しての分科会に分かれる都合上、端末1台につきおひとりでのご参加をお願いいたします。

第1部門：地域活動について

【テーマ】

- ・道府県団リーダーとして
(対象) 道府県団の会長・役員など
- ・地域のリーダーとして
(対象) 市町村青年団員など
- ・地域おこしとは？
(対象) 青年団、大学生、地域おこし協力隊や緑のふるさと協力隊など

第2部門：生活課題について

【テーマ】

- ・自然災害と私たち
(対象) 東日本大震災や近年の自然災害における当事者・支援者の方など
- ・仕事・生活全般（コロナ禍／就労／家庭／恋愛）
(対象) 青年団に入ったばかりの青年や一般青年など

第3部門：教宣活動について

【テーマ】

- ・情報発信
(対象) 道府県団広報員、支局員など

第4部門：文化活動について

【テーマ】

- ・文化活動と交流
(対象) 文化活動をしている方など

11. レポートもしくはアンケート

分科会を充実させるために、自身が抱えている課題や地域での活動の様子に加え、その時に感じたことや仲間の言葉、活動の成果などを具体的に書いて下さい。また、社会問題の評論や仲間の中傷ではなく、あなた自身がこの1年の活動に対して「どんな目的を持ち、どのような実践を行った結果、どんな成果や課題があったのか」を振り返り、「そのときあなたが感じたことと、なぜそう感じたか」まで所定の様式にまとめてください。提出の際は下記の点にご注意ください。

- ①提出するレポートもしくはアンケートをそのままレポート集の版下原稿にするため、E-mailで送付してください。FAXでは受け付けられません。
- ②レポートもしくはアンケートは必ず所定の様式にパソコンなどで入力したものを送付してください。所定の様式以外は受け付けられません。「タイトル」「都道府県名」「氏名」「年齢」「職業」「所属団体名」「団員数」「活動年数」を冒頭に必ず記載してください。
- ③レポートもしくはアンケートの原稿は、A4サイズ1枚から2枚程度とします。
- ④アンケートの方は、希望の分科会2つ分を記入・提出ください。
- ⑤締め切りまでにレポートもしくはアンケート提出のない方は、分科会では原則オブザーバーとなります。分科会の中での発言の可否は、分科会の中での判断となります。

12. 日程

| 時間 | 3月7日(日) |
|-------|-------------|
| 10:00 | オープニング・実践報告 |
| 11:00 | 分科会 |
| 12:00 | 分科会 |
| 13:00 | 休憩 |
| 14:00 | 分科会 |
| 15:00 | 分科会 |
| 16:00 | 分科会 |
| 17:00 | 分科会 |
| 18:00 | エンディング |
| 19:00 | |
| 20:00 | オンライン交流会 |
| 21:00 | オンライン交流会 |
| 22:00 | オンライン交流会 |

※オンライン交流会は自由参加です。

※プログラムは都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。

13. お申込・お問い合わせ

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番1号(日本青年館5階)

日本青年団協議会 組織社会部(担当:可部)

TEL: 03-6452-9025 FAX: 03-6452-9026 Email: soshiki_kyosen@dan.or.jp